

大切なねぎを守る



殺菌剤

カネメ
フロアブル®

株元散布で黒腐菌核病に高い効果！

白絹病（散布・株元散布）、さび病（散布）にも！

白絹病（散布）に
適用拡大！

農林水産省登録 第24265号



ネギ黒腐菌核病



ネギ白絹病



ネギさび病



ネギ黒斑病



ネギ葉枯病

殺菌剤

カナメ

フロアブル®

医薬用外劇物

殺菌剤分類 7

有効成分：インピルフルキサム…37.0%
カナメ・KANAMEは住友化学(株)の登録商標です

特長

- ① 株元散布で黒腐菌核病に高い効果。** | 定植直後や土寄せ前の株元散布で効果を発揮します。
- ② 白絹病(散布・株元散布)、さび病(散布)にも優れた効果。** | 本剤は担子菌である白絹病菌、さび病菌に高い抗菌活性があり、優れた効果が期待できます。
- ③ 葉枯病、黒斑病にも有効。** | 散布でさび病、葉枯病、黒斑病、白絹病の同時防除が可能です。

適用病害の範囲及び使用方法(抜粋)

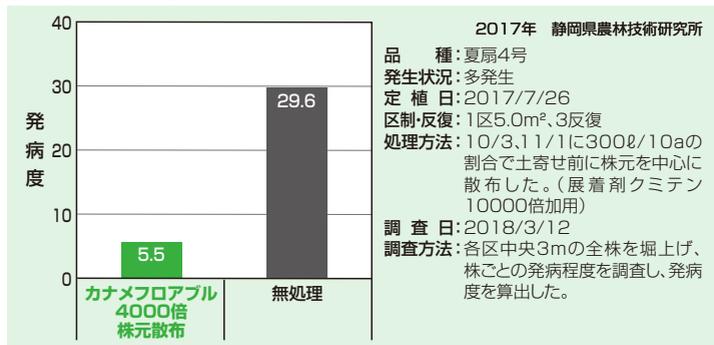
2024年9月現在の登録内容(緑字は2024年9月11日適用拡大)

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	インピルフルキサムを含む農薬の総使用回数
ねぎ	さび病	4000~8000	100~300	収穫前日まで	4回以内	散布	4回以内
	黒斑病、葉枯病、白絹病	4000					
	白絹病	4000~8000					
	黒腐菌核病	4000					

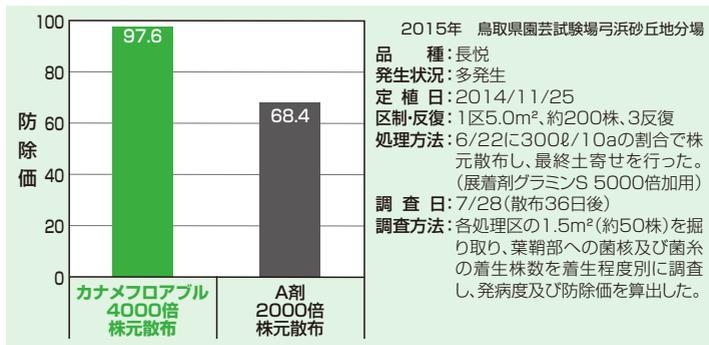
※ねぎ以外の作物にも登録があります。詳細はラベルをご確認ください。

試験成績

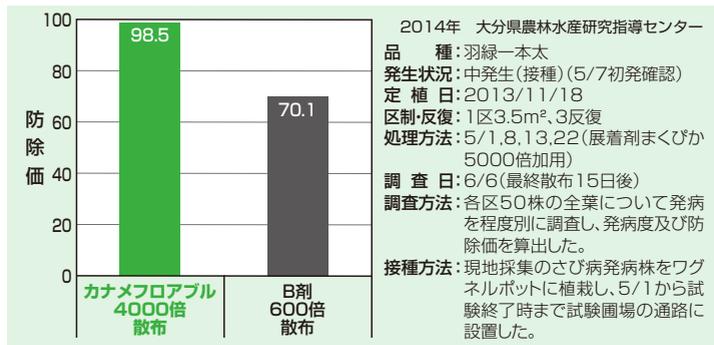
黒腐菌核病に対する効果



白絹病に対する効果



さび病に対する効果



黒斑病に対する効果



使用上の注意事項

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- 散布液調整後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。かかった場合3日間は給桑しないでください。

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 使用の際は防護マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。

- 施設内で使用する場合、窓等を開放し十分に換気してから施設内に立ち入ってください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 浸漬後の薬液は、河川等に流さず、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光を避け、食品と区別して、鍵のかかるなるべく低温な場所に密栓して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

06R9I24K39:Z

2024年9月作成

農薬・肥料に関する
総合情報サイト【i-農力】や
各種SNSはこちら



住友化学

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号